



重点品目野菜の8月の管理

防除は10～30ℓ / aを基本とし作物の大きさに応じて希釈液を増やしてください！
防除は葉の裏表ともにしっかりと散布してください。

1. 白ねぎ **ポイント** お盆時期から「さび病」と「ボトリチス葉枯症」の予防を開始しましょう。
夏休み後の土寄せは気温が下がってから実施を！排水対策を行い台風に備えましょう！

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
アザミウマ・シロイチモジヨトウ・ネギコガ・ネギハモグリバエ	ディアナ SC	2,500～5,000倍	収穫前日まで	2回以内
黒斑病・葉枯病・べと病・さび病	テーク水和剤	600倍	収穫14日前まで	3回以内
ボトリチス葉枯症・小菌核腐敗病・黒斑病	ロブラール水和剤	1,000～1,500倍	収穫14日前まで	3回以内
小菌核腐敗病 ※株元灌注		500倍		
白絹病 ※株元灌注		500～1,000倍		

2. なす **ポイント** ダニの発生に注意しましょう。(雨が多くても予防を忘れずに)
雨や強風の後「褐色腐敗病」が多発するので必ず予防してください。(収穫時には気がつきません)
「褐色腐敗病」の対策 樹の負担軽減を目的に適期収穫を心がけてください。

8月上旬予防

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
ハダニ類	スターマイトフロアブル	2,000倍	収穫前日	1回以内
チャノホコリダニ	ダブルフェイスフロアブル			
褐色腐敗病	ランマンフロアブル	2,000倍	収穫前日	4回以内

8月中下旬予防

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
ハスモンヨトウ・オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	2,000～4,000倍	収穫前日	3回以内
アズキノメイガ		4,000倍		
褐色腐敗病	プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫前日	4回以内

3. ミニトマト **ポイント** ハウス内の温度が40℃を超える日が続いたら「寒冷紗」をかけましょう！
※9月になったら天候を見て早めに寒冷紗を外しましょう！
単価が上がる9月出荷に向けて7月のトマトーン処理は丁寧にやりましょう！
病害虫の徹底予防と定期的に灌水を行ってください

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
オオタバコガ・トマトサビダニ・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類	アニキ乳剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
コナジラミ類・ミカンキイロアザミウマ		1,000～2,000倍		
灰色かび病	ロブラール水和剤	1,000～1,500倍	収穫前日まで	3回以内
斑点病・輪紋病		1,000倍		
うどんこ病・すすかび病	トリフミン水和剤	3,000倍	収穫前日まで	5回以内
葉かび病		3,000～5,000倍		
すすかび病・葉かび病・菌核病・斑点病・灰色かび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000倍	収穫前日まで	3回以内

4. ピーマン **ポイント** 雨が降った後の出荷ではヘタ痛みに注意しましょう！
尻腐れ病(カルシウム欠乏症) 予防のため「カキバック」を定期的に散布しましょう(2週間置き)

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
オオタバコガ・チャノホコリダニ・ハスモンヨトウ	アニキ乳剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
コナジラミ類		1,000～2,000倍		
うどんこ病・斑点細菌病・斑点病	カスミンポルダー	1,000倍	収穫前日まで	5回以内

○散布については、使用時期、使用方法を守り、予防的防除を心がけましょう。詳しくは、営農指導員へご相談ください。また、右記二次元コードからJAしまね島根おちのホームページでも確認ができます。

